

# への 市議会だより



YouTubeでネット中継配信



二戸市議会 ネット中継



72号

令和6年  
9月1日発行

市議会への  
ご意見箱



ご意見、  
メッセージ  
をお待ちし  
ています

二戸市議会

## 6月定例会 — CONTENTS —

市内中高生と総務常任委員会との 意見交換会	2
定例会の概要、主な議案の内容	4
常任委員会での審議	5
質疑、討論など	6
一般質問	7
政務活動費執行状況	13
臨時会、クイズ、活動報告	14
視察レポート、編集後記	15
声のひろば	16

二戸市議会では、市民の声を聴く  
ために意見箱を設置しました。皆様  
からのご意見をお待ちしておりま  
す。

設置場所：二戸市役所1階・3階  
浄法寺総合支所1階

# 特集

# あした 君たちはどうする？未来の二戸市

## 市内中高生と総務常任委員会 意見交換会



7/31 福岡高校



7/5 金田一中学校



総務常任委員会では、人口減少対策に関する政策提言を作成するための調査研究活動の一環として、10年、20年後に社会の中心的存在となる中高生の考えや意見を知るため、意見交換会を企画し、各学校のご理解とご協力により、開催することができました。

7月5日の金田一中学校を皮切りに各学校と意見交換会を行っております。今回は、3校での意見交換会の様子を掲載します。

今回、意見交換会を実施した3校で分かったことは、生徒のほとんどが「二戸市を好き」と思っていること。

一方で、将来の学業や職業のことを考えると“住む”ことを想定していない生徒が多かった。このような未来を担う中高生の生の声を政策提言に生かしていきたいと考えます。

今後の『議会だより』にも、意見交換会の様子を掲載します。



7/18 浄法寺中学校

### 二戸市議会 総務常任委員会

- 沼井 賢壮 委員長
- 田川 晃 副委員長
- 高村 人司 委員
- 柴田 清克 委員
- 菅原 規正 委員
- 岩崎 敬郎 委員

# 6月定例会

## 令和6年度補正予算など全6議案を可決

### 一般会計

#### 6億8967万円を追加



令和6年6月定例会は、6月14日から6月28日までの15日間にわたり開催されました。

今議会は、令和6年度補正予算など5件の議案が市長から提出されました。

本会議や3つの常任委員会で活発な議論が交わされ、審議の結果、議案5件を原案のとおり可決しました。

その他、請願1件を不採択とし、発議案1件を可決しました。

また、一般質問には11人の議員が登壇し、市政全般にわたって市長や教育長の見解を求めました。

### 主な議案の内容

#### 議決案件

○二戸市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例 **可決**  
家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する府令の施行に伴い、所要の改正をしようとするものです。

○二戸市過疎地域持続的発展計画の変更について **可決**  
事業の追加により計画の変更を要するため、二戸市過疎地域持続的発展計画を変更しようとするものです。

○財産（教育用機器）の取得について **可決**  
学校教育の用に供するコンピュータ機器等を買入れしようとするものです。

#### 補正予算

○令和6年度二戸市一般会計補正予算（第2号） **可決**  
◆補正額 6億8967万円

【主な内容（歳出）】  
・一般管理費（総務費） 1500万円  
裁判に係る弁護士への委託料  
・新エネルギー政策推進事業費 3500万円  
住宅の省エネ性能向上に要する経費に対する補助金

・低所得者支援及び定額減税補足給付金給付事業費 2億6901万円  
新たに住民税非課税となった世帯などへの支援給付金並びに定額減税し切れない納税義務者への調整給付金及び給付に係る事務費  
・健康づくり推進事業費 500万円  
二戸市健康づくり都市宣言を広く周知、啓発を図るための補助金  
・予防接種助成事業費 9314万円  
今年秋に開始となる65歳以上を対象とした新型コロナウイルスワクチン接種に係る助成及び接種に係る事務費

・健康被害救済事業費 177万円  
新型コロナウイルスワクチン接種によって健康被害を受けた方に対する給付金  
・天台寺周辺地区振興事業 1550万円  
地域資源を核とした地域産業の活性化並びに交流人口の拡大を図るため、天台寺周辺地区の振興に要する経費に係る補助金並びに事務費  
・中学校教育振興費 106万円  
部活動の体制整備を行うための部活動指導員配置に係る経費

○令和6年度二戸市土地地区画整理事業特別会計補正予算（第1号） **可決**  
国庫補助金等の交付決定に伴う事業費の増額と道路や河川など公共施設の整備に係る公共施設等管理者負担金などの増額です。  
◆補正額 1億3387万円

### 産業建設 常任委員会

令和6年度一般会計補正予算（第2号）

問 天台寺周辺地区振興事業の詳細は。

答 浄法寺にぎわいづくり実行委員会に1076万円、浄法寺うるしび合同会社に170万円、キッチンガーデン利用組合に60万円、二戸市観光ツーリズム協会に60万円、二戸市社会福祉協議会に171万円の補助となり、紫陽花の生育促進のための剪定作業、今年度は試験運用だが、照明機材を購入しての夜間景観づくり、自然体験プログラム、オリジナルグッズの商品化、ランドオペレーター育成などを実施し、継続性をもった事業としていく。紫陽花の剪定・株分けをして3年間6000本増やし、トータルで1万本にすることや御山杉の葉の除去等を地域やボランティア

### 鳥獣被害の状況と対策

問 今年の被害状況、専門家との連携は。

答 クマの目撃が17件、内農作物被害が2件、イノシシはクマ以上の目撃数で、農作物被害は2件。今後、秋にかけて農作物被害が増えることが懸念される。電気柵は、米沢、湯田、舌崎等、リンゴを作付けしているところに多く設置され、効果は実証されている。岩手大学の研究は岩手県に蓄積され、県を通じて自治体も情報共有されている。現在、個別の圃場、個別の対策となっているが、今後、地域の話し合いを通じて、地域全体で対策に取り組み形にしていきたい。

### 文教福祉 常任委員会

二戸市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

問 条例改正の背景と影響を受ける事業者について伺う。

答 国の少子化対策として保育の質の向上を図るため基準の改正があったものである。市の事業所で影響を受ける事業者はない。

問 入札は機種の性能や仕様を明記して行っているものか。その他の物品も仕様を明記し金額が算出できる状況で行われているものか。パソコンの耐用年数は何年か。

答 入札では機種及び物品の仕様を細かく記載し数字で示して行われている。耐用年数は5年を見込んでいく。

### 総務 常任委員会

二戸市過疎地域持続的発展計画の変更について

問 追加となる事業の詳細は。

答 折爪岳の浄化槽更新、日向線、川又六牛線の道路修繕、浄法寺診療所のデジタル画像診断装置の更新について今年度実施する。起債額は、折爪岳の浄化槽更新が490万円、日向線、川又六牛線の道路修繕が2000万円、浄法寺診療所のデジタル画像診断装置が2070万円である。

令和6年度一般会計補正予算（第2号）

問 住まいの省エネルギー改修推進事業補助金の詳細は。

答 住まいの省エネルギー改修推進事業補助金は、上限額が70万円と30万円の2通りがある。70万円の基準に達



二戸市過疎地域持続的発展計画についての詳細はこちらのQRコードから↑



二戸市健康づくり都市宣言を市民に周知するのぼり



6月29日、市民が多数参加。天台寺境内での瀬戸内寂聴さんゆかりの紫陽花の株分け作業。

# 11人の議員が一般質問

一般質問は、議員が市政全般にわたり事業の執行状況や考えなどを執行機関に質問するものです。

田川 晃 議員 …………… 7ページ
1. 子宮頸がんキャッチアップ接種と今後の対応について
2. 異常気象による災害対策と熱中症対策について
戸来守和 議員 …………… 8ページ
1. 新幹線二戸駅周辺地区土地区画整理事業の進捗について
2. 市内小中学校の部活動地域移行に向けた取り組みについて
土佐野 淳 議員 …………… 8ページ
1. 二戸市教職員働き方改革プランにおける令和5年度時間外勤務削減目標値の達成状況について
2. 学校給食費の値上げに伴う保護者に対する説明について
3. 二戸市役所におけるカスタマーハラスメントの発生状況とその対応策について
菅原規正 議員 …………… 9ページ
1. 産業技術短期大学校の新設について
2. 岩手県立二戸高等看護学院、岩手県立二戸高等技術専門学校について
柴田清克 議員 …………… 9ページ
1. 民間と連携し行っている情報発信事業について
2. 市内若年層の活力を増進する施策のありよう
3. シティセールスの現状と今後の展開

堀野忠教 議員 …………… 10ページ
森林環境整備について
1. 二酸化炭素排出量規制について
2. 木質バイオマスについて
3. 林業機械等導入事業補助金について
4. 鳥獣被害対策について
國分敏彦 議員 …………… 10ページ
1. 学校に行けない子供たちの健康診断について
2. カダテルラスの決算について
沼井賢壮 議員 …………… 11ページ
1. 不登校児童生徒の健康診断と1か月児と5歳児健診について
2. 小中学校文化・体育活動に係る補助について
3. 市民の所得や市内経済状況から考える人口減少問題について
駒木 昇 議員 …………… 11ページ
1. 二戸の「宝探し」によるまちづくりについて
2. コミュニティセンターの運営について
田口一男 議員 …………… 12ページ
1. 小規模商店街支援と安比川流域開発の進捗は
2. 地域高齢者住居のあり方について
3. 相続登記の現状と対応について
畠中泰子 議員 …………… 12ページ
1. 物価高騰対策について
2. 子ども・子育て支援事業計画について

## 本会議での質疑

### 一般会計補正予算(第2号)

健康被害救済事業の医療手当とは。また申請から決定まで2年かかっているが、時間がかかった理由は。  
 新型コロナウイルスワクチン接種による健康被害を受け、医療費の支給を受ける方に対して、入院、通院等に必要経費として月単位に支給されるものである。申請は市から県を通じて国に対して行ったため、時間がかかったものである。

新型コロナウイルスワクチン接種による健康被害を受け、医療費の支給を受ける方に対して、入院、通院等に必要経費として月単位に支給されるものである。申請は市から県を通じて国に対して行ったため、時間がかかったものである。

高齢者肺炎球菌感染症予防接種では、4000円程度の本人負担となっているため、同程度の負担となるよう助成を考えている。来年度以降については、国の対応が不透明であるため、はっきりとした段階での対応を考えていく。

新型コロナウイルスワクチンの定期接種について、市として今後どのように臨んでいくのか。広く市民がコロナワクチン接種できるように体制について伺う。

現行の健康保険証を廃止することを求める請願

議員定数等調査検討特別委員会設置に関する決議

田口一男 議員

賛成



## 討論

賛成

田口一男 議員

賛成

## 審議結果

議案等	議案名等	審議結果
議案	二戸市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決 (全員賛成)
	二戸市過疎地域持続的発展計画の変更について	可決 (全員賛成)
	財産(教育用機器)の取得について	可決 (全員賛成)
	令和6年度二戸市一般会計補正予算(第2号)	可決 (全員賛成)
	令和6年度二戸市土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	可決 (全員賛成)
報告	二戸市ふるさと振興株式会社の経営状況について	報告
	二戸市一般会計繰越明許費の報告について	報告
	二戸市下水道事業特別会計繰越明許費の報告について	報告
	二戸市土地区画整理事業特別会計繰越明許費の報告について	報告
	二戸市一般会計事故繰越しの報告について	報告
請願	現行の健康保険証を残すことを求める請願	不採択 (賛成少数)
決議	議員定数等調査検討特別委員会設置に関する決議	可決 (賛成多数)

賛否の公表 採決で賛否が分かれた案件の結果です。

議案名等	土佐野 淳	高村 人司	柴田 清克	堀野 忠教	菅原 規正	戸来 守和	國分 敏彦	駒木 昇	田川 晃	沼井 賢壮	小田島行伸	出堀 満則	岩崎 敬郎	新畑 鉄男	畠中 泰子	田口 一男	内沢 真申	田代 博之
現行の健康保険証を残すことを求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	議	×
議員定数等調査検討特別委員会設置に関する決議	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	議	○

※議長は採決には加わりません。 ※「議」は議長、「○」は賛成、「×」は反対



田川 晃 議員

子宮頸がんキャッチアップ接種の今後の対応は、電話、広報、コミュニティFM、SNS等を活用し情報発信する

**問** キャッチアップ接種について、この半年間で勧奨、周知をどのように進めてきたのか。また接種状況と全額公費による初回接種は今年9月まで等の情報提供をどのように行うのか。

**答** 市長 個別通知や「広報」の「へ」(6/1号)と市ホームページ、市内中学校、管内高等学校、医療機関等にポスターの掲出を依頼し周知に努めている。令和6年5月25日時点で、キャッチアップ接種対象者949人のうち3回目まで接種を完了した人は309人、32.6%と伸び悩んでいる。周知の方法としては電話による勧奨、広報、コミュニティFM、SNS等を活用し、ワクチンの有効性、接種スケジュールに関する情報発信を進める。

**問** 防災と気象の両方の知識に精通した気象防災アドバイザーが必要と考えるが、採用についての考えは。

**答** 市長 有識者による岩手県風水害対策支援チームも設置され、市町村に対する助言、相談できる体制も整備されている。気象庁では、気象庁防災対応支援チームとして、市の災害対策本部へ派遣され最新の気象見通しの解説など、市の活動を支援する体制が構築されていることから、気象防災アドバイザーの役割や重要性は認識しているが、職員として配置し続けることは難しい。

**問** 熱中症特別警戒アラート発表時、クーリングシールドの住民への開放の予定と場所の指定、周知の考え方は。

**答** 市長 今年度より市役所本庁舎の他7か所をクーリングシールドに指定する。また、民間施設については、趣旨に賛同し協力いただける施設に協定締結を行い順次指定していく。周知については、市HPや、広報紙、カシオペアFM等を活用すると共にアラート発表時には防災無線も加えて周知する。



クーリングシールドを利用して、熱中症に気を付けましょう。



戸来 守和 議員

### 市内中学校部活動の地域移行への取組は 試行的に「部活動指導員」を導入する

**問** 二戸駅周辺土地区画整理事業の今年度までの進捗目標は。

**答** 市長 土地区画整理事業については、国からの社会資本整備総合交付金などの予算確保が極めて重要で、事業進捗に大きく影響してくることから国庫補助金配分率向上に努めてきた。今年度は、整理区域内の事業費に新たな国庫補助金を確保することができ、さらなる進捗向上に努めていく。二戸停車場線の融雪施設を含めた車道及び歩道整備は今年度未だの完了を目指す。枋ノ木市民会館線および石切所小通りについては、車道や歩道整備および改良を進めていく。駅東口の駅前広場は未整備のイベン

トスペースの整備へ入り可能な限り早期完成を目指す。これらにより、今年度末で約55・7ha、63・0%の進捗目標として取り組みを進めている。昨年度行った市内小中学校の部活動地域移行の実態把握の結果を踏まえ、地域移行に向けたスキーム作りは進んでいる。

**問** 昨年度行った市内小中学校の部活動地域移行の実態把握の結果を踏まえ、地域移行に向けたスキーム作りは進んでいるか。

**答** 教育長 市教委では、一昨年度二戸地区中体連会長と、昨年度は市内中学校校長と現在の部活動の状況や課題について協議し、本年2月には二戸市体育協会および芸術文化協会を加え地域連携について協議した。少子化に伴い、学校単位での活動が困難になっており、生徒にとつて

部活動選択肢の減少となる課題となつて表面化している。本年度は現在の部活動を基本としつつ、拠点校方式の導入や既存スポーツ等の枠組みを活用することで生徒の活動の場を確保するとともに、教員の負担軽減に努めることなどについて方向性を確認している。具体的取り組みとして、部活動指導員を試行的に導入し、令和7年度中に運動部においては地域連携体制を確立できるように進めていく。



福岡中特設陸上部の活動  
部活動指導員からの指導を仰ぐ。



菅原 規正 議員

### 産業技術短期大学の 新設についての考えは 知事のマニフェスト、 県北の念願がかなう絶好のチャンス

**問** 今後の産業技術短期大学の新設についてどのように取り組んでいくのか。

**答** 市長 県の動きについては、現在県立職業能力開発施設再編整備計画の策定に向けて、県庁内部のワーキンググループや計画策定準備委員会を開催し、現状や課題の整理を行っていると同

市健康づくり都市宣言の理念の下に進める市の取組への興味、関心を持っていただくことで、地域医療の担い手となる人材の確保に連携して努めていく。②市との関わりは

発展に寄与する即戦力となるような人材の育成の場として、どのような分野の人材が求められているのか、加えて当該地域内外からの学生を集めるためにどのような取組が必要なのか、情報共有を図っていく。

知事や県が県北地域に目を向けているこの機を逃さぬよう、設置主体である県の動向を注視し、今後においても議会、行政、産業関係者や関係機関等と一体となつて取り組んでいかなければならないものと思つている。

**問** ①岩手県立二戸高等看護学院、②岩手県立二戸高等技術専門学校との関わり方は。

**答** 市長 ①当校は県北地域で唯一の医療人材の養成機関として、地域医療の体制確保において非常に重要な役割を果たしている。今後も看護実習の受入れ等を通じて地域医療に精通した人材の育成に協力し、二戸市健康づくり都市宣言の理念の下に進める市の取組への興味、関心を持っていただくことで、地域医療の担い手となる人材の確保に連携して努めていく。②市との関わりは



岩手県立二戸高等看護学院



土佐野 淳 議員

### 学校給食費の値上げについての 保護者への丁寧な説明は 全保護者に文書で学校給食費の 改定をお知らせした

**問** 隣接する多くの市町村で学校給食費の無償化が進む中、二戸市の値上げは納得いくものではなかった。もし、値上げに踏み切るのであれば子供を通じての文書配布だけでなく、保護者に対して丁寧な説明をすべきだと考えるがそれが行われたのか伺う。

**答** 教育長 丁寧な説明については、私の認識では保護者に対する周知の内容と捉えている。通知内容には添書の1枚に終わらせずに資料を添付し金額を明示した文書を配布した。「顔と顔をつきあわせての説明」も丁寧な説明だと思つたが、今回は確実に保護者に届いてほしいとの願いで文書による通知を行った。

**問** 二戸市役所におけるカスタマーハラスメントの発生状況とその対応策について伺う。

**答** 市長 昨年度1件発生した。具体的に市民の方が特定の窓口へ複数回、長時間にわたり居座り、過度な要求

を行ったものである。市ではこれ以上の対応はできない旨を伝え退去を命じたが、要求を続けられたため警察に通報し退去を図った。対応策については、今年度、外部講師を招聘し職員に対する研修の実施を予定している。また、窓口へのカメラの設置、録音機能つき電話機の導入、対応マニュアルの策定や体制の整備等についても検討を進めたいと考えている。

**答** 教育長 令和5年度の時間外勤務時間は、小学校が36時間47分、前年度比2・4%増加、中学校は45時間56分、前年度比10・5%の削減となり、中学校が目標準成となったものの、小学校は前年度より増加という結果になった。

**問** 二戸市役所におけるカスタマーハラスメントの発生状況とその対応策について伺う。

**答** 市長 昨年度1件発生した。具体的に市民の方が特定の窓口へ複数回、長時間にわたり居座り、過度な要求

	R1	R2	R3
小学校	36時間 47分	33時間 45分	33時間 52分
中学校	56時間 06分	45時間 37分	50時間 31分
小中合計	39時間 07分	37時間 50分	39時間 25分

(※教職員数)

	R1	R2	R3
小学校	1.7%	1.9%	1.7%
中学校	22.9%	10.2%	18.5%
小中合計	9.0%	4.8%	7.3%

(※教職員数)

二戸市教職員働き方改革プランより



柴田 清克 議員

### 発信・人材・プロモーション 変わる時代に二戸はどう対応するか 発信と整備を進め 拠点に人を集めたい

**問** 情報発信事業において、民間連携で現れた効果は。

**答** 市長 情報発信の効果として、市内全体の宿泊者数をコロナ前の令和元年度と昨年度で比較し、元年度6万1127人、令和5年度6万7769人。令和5年1月から12月の全体の宿泊者数に対する観光利用の割合は39・5%、まだまだ物足りない数字だと感じている。

**問** 若い人の社会参加、社会貢献を促すため、社会設備の更新を進めるべきでは。

**答** 市長 二戸市内各地区の屯所のトイレの水洗化や消防車の更新、屯所の更新等は随時計画的に進めている。古いものから、順次改修しながら整備を進めている。

**問** 高校卒業者が地元を離れる現状を改善させることが急務。地域課題解消へ向けた若年層の参加推進策について伺う。

**答** 市長 進学や就職期における転出は、人口減少の大きな要因。高等教育機関の立地は、多くの効果が期待されるが、当市に高等教育機関を設置、誘致することは非常

**問** 金田一温泉地域、九戸城跡、二戸駅周辺地区、天台寺周辺地区の4エリアの具体的なまちづくり施策展開について伺う。

**答** 市長 金田一温泉地域は、開湯400年の温泉、プール

リンゴ、酒米などの産業を売っていききたい。九戸城は、本丸、二ノ丸の整備終了から、歴史民俗資料館の移転に繋げ、歴史的人物の情報発信もしていきたい。二戸駅周辺地区は、久慈、種市、十和田、鹿角に向けたバイパスをつなげながら、新幹線二戸駅と広域的なつながりを持たせていく。天台寺周辺地区については令和10年に天台寺が開山1300年を迎える。寂聴先生のアジサイで多くのお客さんが集まるようにしたい。



産業技術短期大学校視察



堀野 忠教 議員

**問** 再生可能エネルギー事業の考え方について伺う。

**答** 市長 国の動向を注視しながら再生可能エネルギー導入への普及啓発に努めると共に、脱炭素化を地域内経済循環にも生かす手法や当市に合った再生可能エネルギーの在り方について、情報収集しながら進めていく。ただ場所貸しをして再生エネルギー事業者が利益を上げるといってほしくないで、これが地域経済や市政にも貢献して貰うような形で事業が動いていくように進めていきたい。

**問** 鳥獣被害、特にクマ対策について伺う。

**答** 市長 鳥獣被害は年々深刻化しており、クマの個体数の再調査と調整について関係省庁へ要望している。地域全体の課題となってきたため、残渣処理や緩衝地帯の設置など、農家・集落・猟友会などと連携を図りながら地域ぐるみの被害対策に取り組んでいく。鳥獣被害対策実施隊へは引き続き情報交換しながら処遇改善を検討しつつ、情報収集し効果を



立木を切り倒すと同時に造材も行う高性能重機「ハーベスタ」

**問** 高性能林業機械の導入計画について伺う。

**答** 市長 戦後に造成した人工林が本格的な伐期を迎える中、森林資源を循環利用していくために、

今後の森林環境の整備は  
森林経営に係る意向調査結果を  
考慮し検討していくことが課題

検証して進めていく。

**問** 時・不審者対応など、各学校が作成する危機管理マニュアルの中に、今年度から熊など野生動物の対応も盛り込み、児童生徒の安全確保と危機に備えている。これに基づき危機に直面した場合の対応について指導すると共に、メール連絡網マチコミを活用した周知や、保護者に送迎の協力を仰ぐといった登下校方法の変更などの対応をしているのか。



國分 敏彦 議員

**問** 学校保健法施行規則では児童・生徒は年1回6月までに健康診断を実施しなければならないが、学校に行けない子供たちの健康診断は実施されているのか。

**答** 市長 検診日に受診できない場合は、他の学校で実施される健康診断の機会に受診可能な日程を保護者へ文書により案内をしている。案内した日程で受診できない場合は自費となるが学校医、かかりつけ医の医療機関での受診を案内している。今後学校以外での健康診断の実施については、健康づくり都市宣言を行ったこともあり、医師会・歯科医師会と調整し全ての児童生徒の受診につなげるため、来年度

学校に行けない子供たちの  
健康診断は  
全ての児童の受診につなげるため  
来年度より市が負担する方向

カダルテラスの決算  
について

**問** 5月決算なので、数値結果が出ています。売上高・経常利益・固定費・固定費率、変動費・変動費率を伺う。また、5年度の問題点と数値結果についての市長の見解、6年度の目標売上高・目標利益・変動費率算・固定費率算・目標限界利益率を伺う。

**答** 市長 売上高1億7600万円、経常利益はマイナス、固定費は1億3100万円74%、変動費は4680万円、26%。問題点としては、開業後から厳しい経営状況により



児童・生徒が学校で健康診断を受けられない場合は、市が負担する方向で検討する。



沼井 賢壮 議員

**問** 1ヶ月児と5歳児健診に対する今後の方向性は。

**答** 市長 1ヶ月児健診は、従来から医療機関に委託して実施しており、発育状況や栄養状態、身体異常の早期発見、子供の健康や育児の相談等を行っているところである。今年度より、国の事業内容に沿った変更し、より詳細な相談等に対応している。

5歳児健診の健康診断は  
実施するか  
体制づくり等を進める

市内経済状況から  
考える人口減少問題

**問** 市内経済状況の見解は。

**答** 市長 コロナ禍明けの消費の拡大傾向で、売上は伸びているが物価高騰の影響で生産コストが増加。結果、収益は減少。生産コストの増加は、商品等に価格転嫁できていない状況となっている。この状況は、事業者や農業の分野でも同様で、厳しい状況が続いていると捉えている。

**問** 二戸市の関係人口を増やすための手だては。

**答** 市長 人口減少に歯止めがかからない状況の中、商工業や産業、コミュニティを維持するために地域や地域の人々と多様に関わる関係人口の増加が必要。そのため、公民連携4地区



駒木 昇 議員

**問** 二戸の宝探しについて未知の市民が増えている。再度宝探しを、地域の誇りを掘り起こす考えがあるか。

**答** 市長 宝を活かしたまちづくりについては、平成4年に市民にアンケート調査を実施し、それを整理しながら街づくりを進めてきたところであり、地域の宝を「探す」「磨く」「誇る」「伝える」「興す」の5段階に分けて取り組んできた。それを起点に平成12年には宝を活かしたまちづくり条例を制定、平成23年には交流人口の拡大を目的に全国エコツーリズム大会を当市で開催し、平成30年には折爪岳のヒメホタル生息地が岩手県天然記念物の指定を受けた。

コミュニティセンター運営の  
課題解決は  
利用基準等を検討し解決を図る

**問** コミュニティセンターの運営について、現状の推進体制の反省や課題はないか。

**答** 市長 令和5年4月に条例が施行され、施設利用については社会教育法の適用を受



コミュニティセンターのギャラリー

けない施設とすることで、より利用しやすい施設とするとともに、市民協働を推進し、まちづくりの拠点として活性化を図っている。従来の市民サークル活動のほか、絵画などの個展やバザー・マルシェなど様々な団体の皆様に利用いただいているが、一方で、利用緩和により利用者間調整が難しくなっているケースも出てきている。事業目的である地域コミュニティ施設として市民サークルや一般利用者が利用しやすい施設運営にしていきたい。今後の利用状況や既利用者の市民から意見を頂戴し、それを参考にしながら利用基準等について検討していく。

令和5年度  
政務活動費  
執行状況

(改選後) 8～3月分

政務活動費は、議員が調査研究や研修、広聴広報、市民相談などの活動を行う際の経費として交付されるもので、当市では議員1人当たり月1万円、改選後8万円が交付されました。  
令和5年度の議員ごとの執行状況は下記のとおりです。

(単位：円)

議員名	実支出額	支出の内訳								
		調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情活動費	会議費	資料作成費	資料購入費	事務所費
土佐野 淳	105,490			105,490						
高村 人司	106,600	64,920				41,680				
柴田 清克	113,232		12,778		81,454		19,000			
堀野 忠教	55,934		1,650			40,500		13,784		
菅原 規正	109,250		1,650	67,100		40,500				
戸来 守和	106,750	48,600	17,650			40,500				
國分 敏彦	123,682			101,029				2,020		20,633
駒木 昇	86,987	61,620			20,381				4,986	
田川 晃	128,620		1,650	10,780	43,690	40,500			32,000	
沼井 賢壮	102,340		19,720			40,500			30,942	11,178
小田島 行伸	45,350		1,650			43,700				
出堀 満則	42,150		1,650			40,500				
岩崎 敬郎	87,166			80,000					7,166	
新畑 鉄男	61,620	61,620								
畠中 泰子	189,280	6,830	4,000	250			95,260	82,940		
田口 一男	96,975						16,505	80,470		
内沢 真申	63,150		1,650			40,500	21,000			
田代 博之	42,150		1,650			40,500				
<b>合計</b>	<b>1,666,726</b>	<b>243,590</b>	<b>65,698</b>	<b>364,649</b>	<b>145,525</b>	<b>409,380</b>	<b>40,000</b>	<b>127,569</b>	<b>238,504</b>	<b>31,811</b>

※支出の内訳のうち、「人件費」は支出実績がなかったため記載していません。

※交付額8万円を超える支出額は、自己負担となります。

※実支出額が8万円に満たない場合は、残金を市に返還しています。

政務活動費の収支一覧は市議会ホームページにも掲載しています。

収支報告書等の閲覧を希望する場合は所定の手続きが必要となりますので、議会事務局までお問い合わせください。

●議会放送 お聴きいただき  
ご意見をお寄せください●



カシオペアFMで一般質問の録音を放送しています。放送は19時～21時頃と9時～11時頃の2回です。放送日は一般質問終了後の調整となります(ホームページでお知らせします)。この放送についてのご意見、ご感想をお寄せください。

二戸市議会メールアドレス  
gikai@city.ninohe.iwate.jp



田口 一男 議員

小規模商店街支援と  
安比川流域開発の進捗は  
施設の集約等に努めてきた

**問** 一極集中型・各所各域に用地の利活用を促すべきでは。

**答** 市長 第2次二戸市都市計画マスタープランは市内7地区の特徴を生かし進めてきた。安比川流域は、日本を代表する漆文化の中心で、天台寺、サイトギの歴史文化が現代まで継承されている地域であり、高速道の利便性を生かしたまちづくりを進めてきた。合併当初に策定した市総合計画の構想の主要事業の中、総合支所周辺に公共施設の集積とにぎわい空間づくりが掲げられてきた。主要基盤整備として浄法寺大橋の整備、保育所線の道路拡幅、役場線の歩道整備、公共下水道を進めてきた。これらの拠点を生かし整備を進め

**問** 冬季間における高齢者支援対策は。

**答** 市長 近隣自治体では冬季間の生活が困難な地域に住む方が入居される高齢者生活支援施設を設置していると伺っている。本市ではそのようなケースは見受けられず、冬季間の相談も受けていないので、住み慣れた住宅での生活ができるよう、包括的な高齢者支援を進めていく。

**問** 空き家対策と相続未登記について伺う。

**答** 市長 市の相続登記の関与は個人的な事情もあり、相続人への説明、制度の周知に取り組みながら盛岡地方法務局支局や司法書士の相談案内に留めている。放置された家屋や土地については、すべての空き家

の管理は困難である。働きかけに応じない場合、「空き家等対策の推進に関する特別措置法」で対応をし、市は令和3年度から適正管理や相続窓口・空き家バンク等の周知を図っている。相続登記未了の割合は市内の登記物件のうち約16%と把握している。空き家の有効活用を図ることが地域経済にも活力維持の観点から重要と考えている。引き続き空き家バンクの利活用促進に努める。



浄法寺七夕まつり会場風景



畠中 泰子 議員

物価高騰から市民の暮らしを守る対策は  
広く市民や事業者等の声を聞き、  
対策を検討する

**問** エネルギー価格・物価高騰の市民や地域経済への影響の認識は。

**答** 市長 岩手県消費者物価指数は、コロナ等の影響前の令和2年の指数を100とする、令和6年4月は109.2で、前年比3.1ポイント増、過去最高値。食料で119.1、光熱・水道で110.6等、軒並み上昇し、市民生活や企業経営を圧迫している。実質賃金は25か月連続減少で賃上げが物価上昇に追い付いていない。国・県の支援状況を踏まえ、市として今後も

**問** 生活保護世帯へのエアコン設置補助、農業者・事業者支援等が必要ではないか。

**答** 市長 教育長 当市では就学援助の準要保護は生活保護基準の1.3倍以下の世帯を認定基準とし、支給額は年度ごとに見直し、児童生徒が就学困難とならないよう運用し、支援ができていくと認識している。

**問** 子ども・子育て支援事業計画について

**答** 市長 ニーズ調査で、就学児童家庭の二戸市の子育て支援の環境への満足度は、「不満・どちらかといえば不満」が4

第2期  
二戸市子ども・子育て支援事業計画  
令和2～6年度  
子どもも共に成長し 地域みんなで支え合う  
安心と喜びを感じる子育てのまち への

今年度、調査結果を踏まえ、第3期計画(令和7年～11年度)が策定される。

# 視察レポート

常任委員会で管外行政調査を実施し、先進地の取り組みを学びました。

## 産業建設 常任委員会

【視察日】令和6年7月2日（火）～3日（水）  
 【視察先】栃木県日光市、塩谷町  
 【視察者】畠中泰子委員長、新畑鉄男副委員長、堀野忠教委員、國分敏彦委員、出堀満則委員、田代博之委員

栃木県日光市 日光東照宮、日光山輪王寺（大猷院）  
 「国産漆（浄法寺漆）と国宝・重要文化財の保存修復」

平成20年度から、世界文化遺産の日光東照宮、日光山輪王寺などの日光の国宝・重要文化財の修復に浄法寺漆が使われている。修復作業をしている「日光社寺文化財保存会」より、修復が終わったところ、修復中のところ、今後、修理するところについて説明を頂いた。

〔所感〕国宝・世界遺産を守る国内最大の漆産地として、生産者、漆を使う人、漆の精製業者等、関係者間の情報の共有と連携により、漆の掻き方、使い方、品質の向上、供給体制の発展が求められていると感じた。

塩谷町 「連携と共有の鳥獣被害対策」

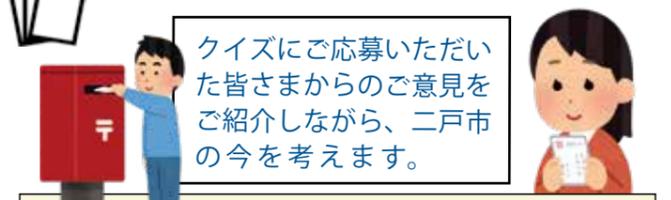
塩谷町では、町内全域でイノシシやシカ等による農作物の被害に加え、畦畔等の掘り起こしや果樹の食害などがあり、地域毎の野生鳥獣の生息状況調査や集落環境診断、地元説明会の実施により、住民の意識改革が進められていた。

〔所感〕被害の実態調査を行い、被害の多い集落との話し合いを行い、国、県の補助を活用して被害防止を進めていくことが必要である。



栃木県塩谷町での管外行政調査の様子

## みなさまの声を聞かせて！



クイズにご応募いただいた皆さまからのご意見をご紹介します。二戸市の今を考えます。

### ・議会だよりについて

現役で草取りを頑張っています。議会だよりは、いつも時間をかけてすみからすみまで読んでいます。《編集後記》《声のひろば》も楽しみの1つです。  
 （浄法寺の方）  
 カラーでイラストも入り、以前より読みやすい紙面になっていると感じました。（堀野の方）

### ・意見交換会について

福岡中学校と市議会との意見交換会はすごく良い試みだと思いました。こういう場合は中学生の方々にとっても良い経験になると思うので、これからもぜひ続けて欲しいと思います。（堀野の方）  
 二戸についてわかるので、毎回読むのが楽しみです。中学生との意見交換会は、直接話ができる機会でありとてもいいと思った。これからも意見を言える場を作って欲しいと思う。（堀野の方）



## <編集後記>

いつも議会だよりをご愛読頂きましてありがとうございます。  
 我々新人議員は、当選後丸一年が経ち全ての月の議会を経験しました。今回の6月議会では5人の新人議員全員が一般質問に立ち、総勢11名の一般質問になりました。多方面からの視点による一般質問が出る今の二戸市議会は、活気がある状況だと思います。議会の様子はYouTubeでも見ることができます。議員の名前で検索すれば、その議員の一般質問も見ることができますよ。一度のぞいてみませんか？

（土佐野 淳 記）



- \* 広聴広報委員会  
 委員長 戸来 守和
- \* 広報部会  
 部会長 田口 一男  
 副部会長 堀野 忠教  
 委員 土佐野 淳  
 田川 晃  
 沼井 賢壮

## 令和6年7月 臨時会

7月16日に令和6年7月臨時会が招集され、市長提出の議案1件について審議を行いました。

### ■ 財産（医療機器）の取得について【可決（賛成多数）】

内容 医療の用に供する画像診断機器等を買入れしようとするもの

賛否の公表 採決で賛否が分かれた案件の結果です。

議案名等	土佐野 淳	高村 人司	柴田 清克	堀野 忠教	菅原 規正	戸来 守和	國分 敏彦	駒木 昇	田川 晃	沼井 賢壮	小田島 行伸	出堀 満則	岩崎 敬郎	新畑 鉄男	畠中 泰子	田口 一男	内沢 真申	田代 博之
財産（医療機器）の取得について	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	×	×	議	○

※議長は採決には加わりません。 ※「議」は議長、「○」は賛成、「×」は反対

## 9月定例会が開会されます

9月定例会は、9月5日（木）から開会される予定です。

9月定例会では、一般質問のほか、決算や補正予算などについて審議が行われます。

詳しい日程は二戸市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局までお問い合わせください。（電話 0195-23-1685）

紙面の中から答えを見つけよう！

## 議会だよりクイズ

下の○に当てはまる言葉（漢字3文字）を入れてください

二戸市議会では、市民の声を聴くために  
 ○○○を設置しました。

（前回の答え…「北 桜」）

### □ 応募方法

クイズの答えと住所、氏名、年齢、議会へのご意見や議会だよりを読んだ感想・ご意見を必ずご記入の上、ハガキやファックス、電子メールにてご応募ください。正解者の中から抽選で5人に図書カード1,000円分をお贈りします。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

※ご意見、感想等は議会だよりの紙面でご紹介させていただくことがありますのでご了承ください。（氏名非公開）

- あて先 〒028-6192 二戸市福岡字川又47 二戸市議会事務局  
 F A X : 0195-23-1633 メール : gikai@city.ninohe.iwate.jp
- 締切 令和6年9月30日（月）※当日消印有効

## 議会活動の報告（5月から7月）

### 5月

- 10日 ○閉会中の総務常任委員会
- 16日 ○議会運営委員会
- 20日 ○臨時会  
 ○議員全員協議会
- 24日 ○閉会中の総務常任委員会
- 30日 ○閉会中の産業建設常任委員会

### 6月

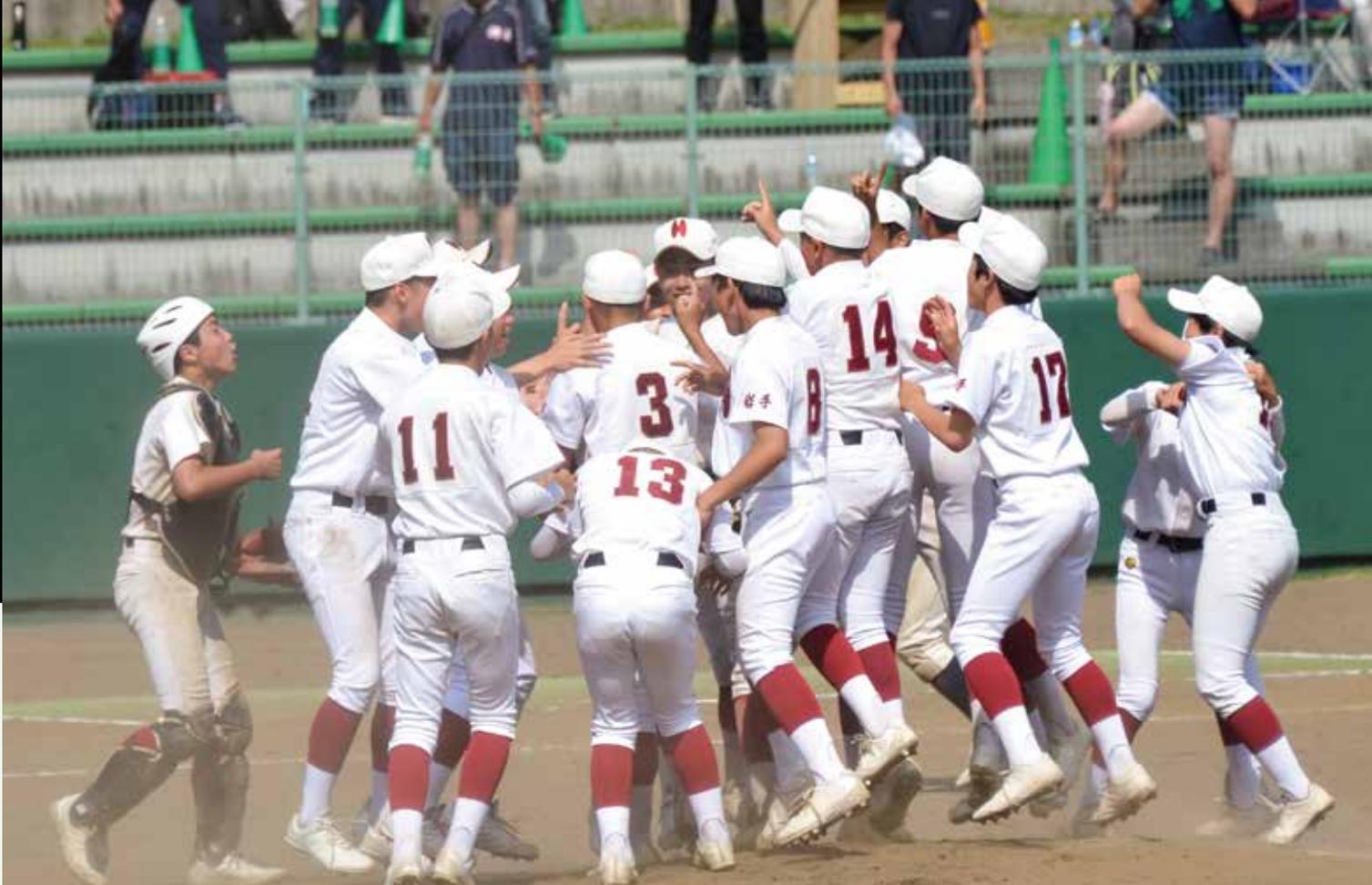
- 6日 ○閉会中の総務常任委員会  
 ○閉会中の産業建設常任委員会
- 7日 ○議員全員協議会  
 ○市政調査会幹事・監査会

- 12日 ○議会運営委員会  
 ○広聴広報委員会 広聴部会
- 14日～28日 ○6月定例会
- 14日 ○市政調査会総会  
 ○広聴広報委員会  
 ○文教福祉常任委員会
- 28日 ○議会運営委員会  
 ○議員全員協議会

### 7月

- 1日 ○閉会中の総務常任委員会  
 ○広聴広報委員会 広聴部会
- 2日～3日 ○産業建設常任委員会行政視察

- 5日 ○金田一中学校との意見交換会
- 8日 ○議員定数等調査検討特別委員会
- 11日 ○議会運営委員会
- 16日 ○臨時会  
 ○議員全員協議会  
 ○広聴広報委員会 広報部会
- 18日 ○浄法寺中学校との意見交換会
- 22日 ○議員定数等調査検討特別委員会
- 31日 ○福岡高校との意見交換会



福岡三葉クラブ6年ぶり3度目の東北大会優勝おめでとう！

声のひろば

KOE NO HIROBA

二戸市立福岡中学校  
野球部顧問  
菅原 孝太さん

福中野球部は、全員の個性と笑顔が輝く3年生9名と、大きな躍進が期待できる2年生9名、そしてフレッシュな1年生が17名加入し、総勢35名で活動しています。顧問の関先生や保護者・地域の皆様の温かくも力強いご支援のもと、生徒は精一杯自分の世界を広げ、成長を続けています。

日常の活動では、特に目的意識をもち行動することや、自分の役割を全力で果たすことに心を注いでいます。他者と協働しながら、自分の力で力強く歩む生徒の姿を願い、私も共に日々学んでいます。



このコーナーでは、市民の皆さまのまちづくりに対する思いを紹介します。みなさまと一緒に、このまちの未来を考えていきたいと思ひます。

～議会を傍聴してみませんか～

白熱する論戦の様子など、議会（本会議）を間近で見てください。傍聴は当日の受付でOKです。傍聴席での傍聴は、最大25名まで可能です。

二戸市議会のホームページ  
二戸市議会のメールアドレス

<http://www.city.ninohe.lg.jp/info/2148>  
gikai@city.ninohe.iwate.jp

右のQRコードからも  
ホームページにアクセス  
できます→

